

大会
結果

大舞台でしか見られない景色を目指して
桂川中学校の生徒が、全国大会・九州大会への出場を決めました！

桂川中学校3年生の中髙 咲太さんが、7月1日(出)に開催された福岡県中学校通信陸上競技大会において、全国大会出場標準記録を突破し、全国大会への出場を決めました。さらに、7月28日(日)に開催された県大会においても、決勝で7位入賞の記録を収めました。また、同じく中学校3年生の北原 松太郎さんは、中体連柔道競技において、嘉飯大会・筑豊大会を勝ち上がり、7月28日(日)に開催された県大会では、決勝戦で惜しくも敗退し準優勝となるも、九州大会への出場を決めました。

大会の結果を報告するため、8月4日(日)に町長室を表敬訪問した2人は、「優勝を目指します。」と大会への意気込みを語りました。中学校の安藤 能之 校長は、「大会などの大舞台からでしか見られない景色があると思います。二人には、それをぜひ見てきて欲しいです。」と激励と応援の言葉を贈りました。

8月10日(休)に開催された九州中学校柔道競技大会にて、北原さんは1回戦を突破。2回戦にて敗退するも、その経験を活かして今後も飛躍を続けていくことと思います。中髙さんの出場する大会結果については、次号10月号にて掲載予定です。



◀中髙咲太さん(写真右)と北原松太郎さん(写真左)。町長室にて緊張した面持ちではありましたが、大会への意気込みをはっきりと語っていました。

大会
結果

目指せ、「文武両道」！
令和5年度 科学の甲子園ジュニア地区大会で優勝しました！

続いて桂川中学校2年生生徒が、7月30日(日)に開催された科学の甲子園ジュニア地区大会で、見事優勝を勝ち取りました。科学の甲子園ジュニア大会とは、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成し、中学生が科学の楽しさ・面白さを知ること、科学を学ぶことの意義を実感することを目的とした大会で、桂川中学校は今回が初優勝となります。

大会に参加した倉智 圭吾さん、吉武 篤志さん、川倉 隼さんの3人は、「普段から理科や数学は好きで、3人の内2人は去年の大会にも出場しました。去年は地区大会で敗退しましたが、そのくやしさをバネに、今回の大会に挑みました。手応えはありましたが、優勝できたのは少しビックリです。でも、事前に勉強していたことと、大会に緊張感無く参加できたことで、実力が発揮できたのだと思います。9月3日(日)に開催予定の福岡県大会も優勝して、全国大会を目指します。」と語りました。3人は普段ソフトテニス部に所属しているとのこと。スポーツでも、勉強でも大活躍して、ぜひ「文武両道」

を目指してもらいたいです。大会の結果については、次号10月号にて掲載予定です。



◀写真左から、川倉 隼さん、吉武 篤志さん、倉智 圭吾さん

校長先生より賞状を授与される吉武さん▶

